

令和7年度 学校教育目標並びに教育方針

1 学校教育目標

「やる気、根気、元気で、たくましく生き抜く瑞穂っ子」

2 めざす学校像

- 安心・安全に学ぶことのできる学校
- 確かな学力とたくましく生きる力が身につく学校
- 意欲と喜びにあふれる学校



安心して学び、生き生きと活動できる学校

3 教育方針

- ①主体的・能動的に考え、行動・創造する 【考えて行動】
- ②自他を尊重し、自己肯定感を高める 【わたしも大事、あなたも大事】
- ③役割と責任を、お互いを思いやりながら協働的に果たす 【するべきことを仲間とともに】
- ④向上心をもち、体験を経験化する 【やってみる】
- ⑤家庭や地域と連携・協力し、信頼関係を築く 【家庭・地域とともに】

4 期待する児童像

- 主体的に、根気よく学ぶ子（かしこく）
- やさしく思いやりがあり、協働で高め合う子（やさしく）
- 心身ともに元気で、たくましい子（たくましく）

5 期待する教師像

- 子どものよりよい成長に向け、主体的・協働的に努力する教師（学び続ける）
- 元気に楽しく子どもとともに活動し、一人一人の多様な力を伸ばす教師（伸ばす）
- 責任感ある行動をし、児童・保護者・地域から信頼される教師（信頼）

6 本年度の重点

(1) 安心・安全に学ぶことができる学校づくり

- ①積極的な生徒指導を充実し、課題の未然防止、早期発見・早期対応を図る。
- ②報告・連絡・相談を迅速に行い、情報を共有する。
- ③災害時対応、安全教育の充実を図る。
- ④保護者・地域に積極的に情報発信に努め、誠実な対応に努める。

(2) 確かな学力の育成

- ①主体的・対話的で深い学びができる授業づくり・活動づくりを実践する。
- ②学習規律を確立し、互いに認め合い、高め合う学級づくりを行う。
- ③基礎・基本の確実な定着と活用力の育成を図る。

(3) 英語教育の推進

- ①英語の日常化を図り、関心を高める。
- ②高学年の英語検定、低学年の英検 Jr. のチャレンジを推進する。
- ③ALT を積極的に活用し、コミュニケーション力の向上を図る。

(4) I C T 教育 (Hakuism Dlve) の推進

- ①ねらいに迫る効果的な I C T 活用の充実を図る。
- ②デジタルドリル、電子図書、デジタル新聞の活用を進める。
- ③家庭学習における端末活用を推進する。

(5) 豊かな心の育成

- ①道徳教育を充実し、日々の道徳的実践力を高める。
- ②明るい挨拶や返事、きまりを守って行動する等、規範意識の向上を図る。
- ③地域と連携した活動、交流・体験活動を充実し、良好な関係づくりや自己肯定感の向上を図る。

(6) 基本的生活習慣と体力づくり

- ①体育の授業の充実、縄跳び・スポーツチャレ等を通して体力の向上を図る。
- ②早寝・早起き・朝ごはん等、生活リズムの定着に努める。
- ③家庭学習の習慣化を図り、自主的に学び続ける姿勢を養う。

(7) 働き方改革の推進

- ①ワークライフバランスの調和を大切に、先を見通して変化に対応する。
- ②持続可能な業務、効率的・効果的な業務遂行の工夫をする。
- ③専門職として自信と誇りを持って教育活動を行う。（専門職として学び続ける姿勢）